



READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

HOTTEST TOOLS

今月の注目ソフト

best 5

HOTTEST TOOLS

Tex-Edit Plus Ver.2.5.5J



動作環境

OS: マックintosh
 種別: シェアウェア 1,800円
 作者: Trans-Tex Software
 CD-ROM収録先: [Mac] TexEditPlus
 関連ページ: <http://www.bridge1.com/>

Mac

Tex-Edit Plusは、英語環境で非常に人気のあるテキストエディターだ。海外ではさまざまな雑誌で賞を受けているほど評判が高い。そのTex-Edit Plusに日本語版が登場した。当然ながらエディターとしての機能はすべて備えており、スタイル付きのテキストや画像ファイルなども扱える。スクロールも高速で操作に不満点はないだろう。また、ドラッグマネージャーに対応しているため、簡単にコピーやペーストができる。通常、

文字を他のウィンドウにコピーする場合は、コピーしたい範囲を選択し、編集メニューから「コピー」コマンドを選択した後、他のウィンドウに移動して「ペースト」コマンドを選択する必要があるが、Tex-Edit Plusではそのような面倒なことをせずに、コピーしたい範囲を選択して、他のウィンドウにドラッグアンドドロップするだけで簡単にコピーができる。この機能は文字だけではなく画像でも利用できる。MacOSに付属のシンプルテキストでは味気ないが、かといって機能満載のワープロソフトは必要がないといった人におすすめだ。



HOTTEST TOOLS

CyberWork Ver.1.01



動作環境

OS: ウィンドウズ95/98、NT4.0
 種別: 無償配布
 作者: サイバーネット株式会社
 CD-ROM収録先: [Win] Cyber
 関連ページ: <http://www.cyberwork.co.jp/>

Win

CyberWorkはWWWブラウザのURL入力欄に日本語で会社名や略称などを入力し、エンターキーを押すだけでそのホームページを表示させるソフトウェアだ。インストールをするとタスクバーに常駐し、特に設定をせずにすぐ利用できる。

通常、検索エンジンでホームページを検索する場合、検索結果が数多く表示されてしまい、目的とするホームページを探し出すのが

困難なことも多い。しかし、CyberWorkを利用すればWWWブラウザのURL入力欄に企業名や略称を日本語で入力するだけで即座にそのページが表示されるため、検索に不慣れな初心者でも簡単に目的のページにたどり着けるだろう。もし、CyberWorkに入力したホームページが登録されていなかった場合でも、サイバーネット社のホームページ(<http://www.cyberwork.co.jp/>)でホームページを登録することができる。



HOTTEST
TOOLS

LOOPIT 出会いの巻

Ver.1.0b8



動作環境

OS : ウィンドウズ95/98、NT
種別 : 無償配布
作者 : 株式会社アイ・エム・ジェイ
CD-ROM収録先 : Win Loopit
関連ページ : <http://www.loopit.ne.jp/>

Win

LOOPITはかわいいキャラクターを利用して会話を楽しむ新感覚のチャットソフトだ。LOOPITではキャラクター自身が性格を持っており、そのキャラクターがユーザーの代わりにチャット中に感情を表現する。キャラクタ

ーの性格はチャットをしている相手のキャラクターと相互に影響しあい、他のキャラクターに変化することもある。

初めて起動すると、利用するキャラクターの性格を設定する画面が表示されるので、まずはここでキャラクターを設定してチャットに参加してみよう。チャットルームは誰でも参加できる「パブリックチャット」と知り合いだけでチャットを楽しむ「プライベートチャット」の2種類がある。チャットで出会って親しくなった人は「トモダチリスト」に登録して



おくと、その人が現在LOOPITを利用しているかどうかを確認でき、オンラインの場合には相手にメッセージを送信することもできる。

HOTTEST
TOOLS

Banana98

Ver.1.02



動作環境

OS : ウィンドウズ95/98、NT4.0
種別 : シェアウェア 3,000円
作者 : 田川怜二氏
CD-ROM収録先 : Win Banana98
関連ページ : <http://www.ask.ne.jp/~myb/>

Win

Banana98はHTMLタグを挿入する形式のホームページ作成ソフトだ。テンプレートからタグを選択してHTMLファイルを作成する、通常のタグ挿入形式のホームページ作成ソフト

とは異なり、Banana98ではツールバーから利用したい機能を選択するとタグが選択されるという形式になっている点が面白い。作成中のHTMLファイルはいつでもブラウザで確認ができるため、HTMLファイルの修正箇所をすぐに確認できる。ただし、この機能はインターネットエクスプローラのコンポーネントを利用しているため、ウィンドウズ95やNT4.0を利用している場合はインターネットエクスプローラ4.0以上をあらかじめインストールしておく必要がある。なお、試用版は利用できるタグの数が半分に



制限されており、すべてのタグを利用するためにはシェアウェア代を支払う必要がある。

HOTTEST
TOOLS

Archway for Windows

Ver.0.35



動作環境

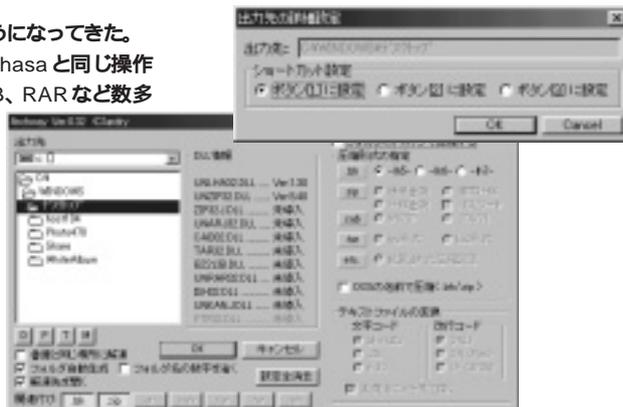
OS : ウィンドウズ95/98、NT4.0
種別 : フリーソフトウェア
作者 : 浅野貴章氏
CD-ROM収録先 : Win Archway
関連ページ : <http://www.vector.co.jp/authors/VA011055/soft/archway.htm>

Win

ウィンドウズで圧縮ファイルを展開するソフトウェアといえば「Lhasa」が定番中の定番ソフトと言えるだろう。LhasaはZIP形式とLHA形式の圧縮ファイルの展開ができるので、Lhasaさえ入れておけばファイルの展開にはほとんど困らないだろう。しかし、最近ではCABやRARといったLhasaでは展開することができ

ない圧縮形式も見かけるようになってきた。Archway for WindowsはLhasaと同じ操作性でLHA、ZIP、ARJ、CAB、RARなど数多くの圧縮形式に対応したファイルの圧縮・展開ソフトだ。Lhasaを利用したことがある人なら操作にとまどうことなくすぐに利用できるだろう。ただし、Archway for WindowsはLhasaとは異なり、ファイルの展開や圧縮を行うには「UNZIP32.DLL」や「UNLHA32.

DLL」といった外部DLLファイルが別途必要だ。これらの外部DLLは統合アーカイバプロジェクトのホームページ(<http://www.csdinc.co.jp/archiver/>)などで入手できるので、必要なDLLファイルをあらかじめインストールしておこう。





Let's Try!



「便利なソフトがあるみたいだけど、使い方がよくわからない」とか、「英語版のソフトを使ってみたいけど、英語が読めないからちょっと……」などと思っている人はいませんか？ このコーナーでは、そんなあなたのためにフリーソフトウェアやシェアウェアのインストール方法からソフトウェアの活用法までしっかり解説いたします。

今月の徹底解説ソフト

Windows Media Player Ver.6.0

メディアプレイヤーはAVI、QuickTimeムービー、リアルオーディオ、MPEG、MP3などさまざまなファイル形式に対応したマルチメディアコンテンツ再生ソフトです。ストリーミング再生にも対応しているので、インターネットを利用するならインストールしておく便利なソフトウェアです。

動作環境

OS：ウィンドウズ95/98、NT4.0

種別：無償配布

作者：マイクロソフト株式会社

関連ページ：<http://www.microsoft.com>

[/japan/windows/mediaplayer/](http://japan/windows/mediaplayer/)

Win

メディアプレイヤーをインストールしよう

ウィンドウズ95NT4.0の場合

1

メディアプレイヤーはマイクロソフト社のホームページ（<http://www.microsoft.com/japan/download.htm>）からダウンロードできます。まずはWWWブラウザでメディアプレイヤーをダウンロードしましょう。また、メディアプレイヤーはインターネットエクスプローラ5を「標準インストール」すると自動的にインストールされます。



5

セットアップが開始されます。下の表示が消えるまでしばらく待ちます。



2

ダウンロードした「mpfull.exe」をダブルクリックしてセットアップを始めます。



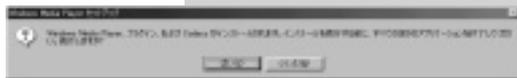
6

インターネットに接続している速度を選択します。28.8Kモデム、56Kモデムなどの選択肢の中から、利用している速度に一番近いものを選択します。選択をしたら「OK」をクリックします。



3

セットアップの開始を確認するウィンドウが表示されます。ほかのアプリケーションが起動している場合は、それらをすべて終了させてから「はい」をクリックします。



7

以上でセットアップは完了です。「OK」をクリックします。



4

使用許諾契約書が表示されます。よく読んで、特に問題がなければ「はい」をクリックします。



8

セットアップが完了すると、マイクロソフト社のコンテンツ紹介ページが表示されます。リンクをクリックするとストリーミング放送をすぐに楽しめます。

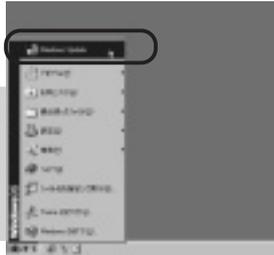




ウィンドウズ98の場合

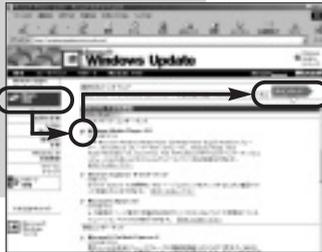
1

ウィンドウズ98では「Windows Update」の機能を利用して簡単にメディアプレイヤーをインストールできます。スタートメニューから「Windows Update」を選択します。



2

インターネットエクスプローラが起動し、マイクロソフト社のWindows Updateのページが表示されます。ここで、「製品の更新」をクリックし、次に「Windows Media Player 6.0」を選択します。最後に「ダウンロード」ボタンをクリックします。



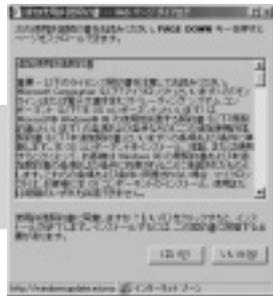
3

ダウンロードチェックリストのページが表示されます。Windows Media Player 6.0 が正しく選択されていることを確認したら、「ダウンロードの開始」ボタンをクリックします。



4

使用許諾契約書が表示されます。よく読んで、特に問題がなければ「はい」をクリックします。



5

ダウンロードが開始され、自動でインストールが行われます。下の表示が消えるまでしばらく待ちます。



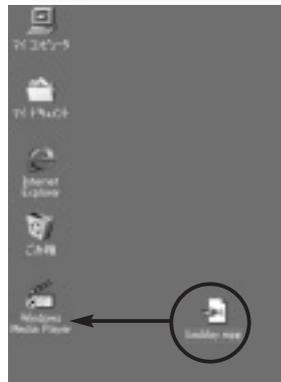
6

以上でセットアップは完了です。

メディアプレイヤーを使ってみよう

インストールが完了したら、早速メディアプレイヤーを使ってみましょう。インストールが正しく行われたならば、メディアプレイヤーのショートカットがデスクトップに作成されているはずです。

ファイルの再生



デスクトップにあるメディアプレイヤーのショートカットに、メディアプレイヤーが対応している形式のファイルをドラッグアンドドロップするだけでファイルが再生されます。また、ファイルがメディアプレイヤーに関連付けられていれば、ファイルをダブルクリックするだけでメディアプレイヤーが起動し、ファイルが再生されます。

「ファイル」メニューから「開く」を選択して、表示されるウィンドウにファイルのアドレスを入力する方法もあります。



メディアプレイヤーにファイルが関連づけられている場合、下のようなアイコンが表示されます。





基本操作を マスターしよう

メディアプレイヤーは、ファイルをドラッグアンドドロップするだけでムービーを再生できるほか、WWWブラウザのリンクをクリックしてストリーミング放送を楽しむこともできます。



お気に入りの整理

「お気に入り」にストリーミング放送などのアドレスを登録して、次回から簡単にそのアドレスにアクセスすることができます。お気に入りの登録方法や整理の操作方法はインターネットエクスプローラの「お気に入り」と同様です。

コントロールボタン

コントロールボタンは、左から、再生、一時停止、停止、次に進む、前に戻る、巻き戻し、早送り、プレビューとなっています。利用できるボタンはファイル形式によって異なります。

受信状態

ストリーミング放送を受信中は、ステータスバーの左下に受信状態を表すアイコンが表示されます。受信状況が良好な場合は太陽マークが表示され、受信状況が悪くなると雨マークが表示されます。また、マークをクリックすると「統計」ウィンドウが表示され、受信中のストリーミング放送のフレーム数や受信パケット数などの数値が確認できます。



メディアプレイヤーのメイン画面



ステータスバー

ステータスバーには、再生しているファイルの状態や再生時間、ファイルの作成者などが表示されます。



表示サイズ

「表示」メニューから「標準」、「コンパクト」、「最小」のそれぞれの項目を選択するとメディアプレイヤーの表示サイズを変更できます。ディスプレイの表示領域が狭い場合などに利用します。



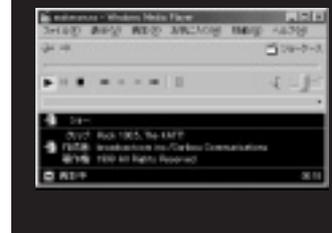
ショーケース

ショーケースボタンをクリックすると、ストリーミング放送を紹介したマイクロソフト社のページが表示されます。このページのリンクをクリックすると、ストリーミング放送が楽しめます。コンテンツの中には、下の画面のようにWWWブラウザ内にメディアプレイヤーの画面が表示されるものもあります。



音声のみの再生

再生ファイルが音声のみの場合、ビデオ画面のないコンパクトなウィンドウが表示されます。また、ストリーミング放送の場合は早送りや巻き戻しをするシークバーが利用できません。



ボリュームコントロール

このバーをスライドして音量を調節します。コントロールバーの左にあるスピーカーのボタンをクリックするとミュート（消音）します。



メディアプレイヤーをカスタマイズしよう

メディアプレイヤーは、通常の場合は初期状態のままでも問題なく利用できますが、利用しているコンピュータの環境によっては一部の機能が正しく動作しないことがあります。そのような場合は、設定を変更することによって快適に利用できるようになります。

メディアプレイヤーの「表示」メニューから「オプション」を選択することにより、メディアプレイヤーの各種の設定を変更できます。メディアプレイヤーが正しく動作しない場合やメイン画面の表示を変更したい場合に、このメニューを選択して設定を変更しましょう。

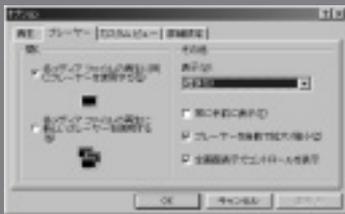


オプションメニュー



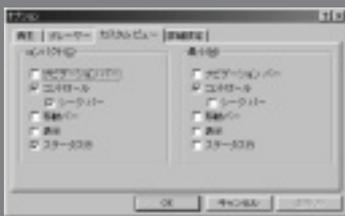
再生

再生タブでは、左右のスピーカー音量のバランスやリピート再生の設定ができます。また、画面サイズの拡大や縮小の設定もできます。



プレーヤー

ファイルの再生中に別のファイルを開いた場合、メディアプレイヤーのウィンドウを複数開くか、それとも現在再生しているファイルを中止して次のファイルを再生するかを設定します。



カスタムビュー

表示サイズをコンパクト画面や最小画面に変更した際に、画面に表示するボタンを設定します。コンパクト画面と最小画面のそれぞれで設定ができます。

Windows Media

Windows Mediaでは受信する際にプロキシを利用するかどうかの設定や、受信するプロトコルの設定を変更できます。正しく動作している場合は設定を変更する必要はありません。



詳細設定

詳細設定では、さらに細かい設定ができます。標準状態では「Windows Media」と「Streaming Media RealVideo」の2種類の設定ができます。

Streaming Media RealVideo

トランスポート

リアルビデオを受信する際に利用するポート番号などを指定します。通常のダイヤルアップ接続では設定を変更する必要はありません。



プロキシ

社内や学校内など、プロキシ経由でデータを受信する場合にプロキシサーバー名を入力します。通常のダイヤルアップ接続の場合はプロキシを利用する必要はありません。



詳細設定

利用しているコンピュータの速度が遅い場合、ビデオやサウンドが途切れることがあります。そのような場合、「再生のパフォーマンス」のスライダーを右側に移動します。



全般

インターネットに接続している速度を選択します。28.8Kモデム、56Kモデムなどの選択肢の中から、利用している速度に一番近いものを選択します。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp